

# 令和6年度筑北村教育委員会5月定例会 会議録

令和6年5月30日（木）午後2時00分、坂井支所2階研修室にて筑北村教育委員会5月定例会を開催する。

出席委員	教育長	内川	雅信
	委員	一ノ瀬	泰明
	委員	山本	和彦
	委員	宮下	啓子
	委員	升田	久美子

## 職務のため出席した職氏名

教育次長	細田 雅義	次長補佐	渡邊 安子
生涯学習係係長	洞 圭司	こども支援係主査	渡辺 晃一
こども支援係主事	塚原 舞羽	子ども支援専門員	藤澤 陽子
幼児教育指導員	宮澤 祐子		

## 会議事項

- 1 開会
- 2 あいさつ
- 3 教育長報告
- 4 保育園長報告（筑北ひまわり保育園・坂井保育園）
  - ①園運営の現状と課題
  - ②特別な支援を要する子ども及び職員の様子（非公開）
- 5 学校長報告（筑北小学校・聖南中学校）
  - ①学校運営の現状と課題
  - ②特別な支援を要する子ども及び職員の様子（非公開）
- 6 事務局報告
  - （1）東筑摩郡町村教育委員会研修大会日程について
  - （2）教育支援室開設について
  - （3）コミュニティ・スクール活動報告について
  - （4）教科書採択における公正確保の徹底等について
  - （5）後援・共催申請について
  - （6）その他
- 7 議決事項
  - 議案第11号 筑北村通学路安全推進会議委員の委嘱について（非公開）
  - 議案第12号 筑北村二保育園第三者評価委員委嘱について（非公開）
  - 議案第13号 県教育委員会及び市町村教育委員会相互の任免及び人事等に関する了解事項の取り交わしについて
  - 議案第14号 筑北村保育支援委員会委員の委嘱および任命について（非公開）
- 8 その他
- 9 閉会

○ 開 会 午後2時00分

## 1. 開会

○細田次長 開会

## 2. あいさつ

○内川教育長 あいさつ

## 3. 教育長報告

○内川教育長 資料により教育長報告

○内川教育長 ただいまの報告につきまして、ご意見ご質問がありましたらお願いします。

○山本委員 子どもを主体とした学びでは教科書から離れてしまうケースも多いのではないか。

○内川教育長 教科書から離れることもあるが、そういった場合でも基本的に科書の内容を活用して取り組んでいる。

○山本委員 知識詰め込み型の教育とは違うということか。

○内川教育長 明確に違う。もちろん知識を身に着けることも必要だが、「テストに出るから漢字を覚えなければならない」から「漢字を活用するとこのように自分の人生が広がるので漢字を覚える」というようになるのが望ましい。

○山本委員 そうなると今までのテスト基準の評価とは異なる新たな指標を立てる必要があるのではないか。

○内川教育長 大切にしたいのは目に見えない学力だが、そこについて評価することはできないし、評価する必要もないと考える。

○一ノ瀬委員 将来に向けてのことと考えればよいか。

○内川教育長 将来だけでなく今も良くなる。苦痛を強いるのではなく今やっていることに意味を感じられるように、学ぶ意味を学んでほしい。そして大人が価値観を変えない限り改革は進まない。

○山本委員 高校入試も大学入試も視点を変えていかなければ。

○内川教育長 実際に変わってきている。今の受験は記憶しているだけでは通用しない。

○宮下委員 小学生がスクールバスから降りてくる姿について、以前は上級生が下級生の手を引いていたが、この頃はバスの組分けとは違う集団で登校するようになってきている。特に1年生にその傾向がみられるが、授業が集団作りを重視するような学習方法に変わったのか。

○内川教育長 ペアやグループを部分的に取り入れる形式に変わり始めている。そのような見方をしていただけると我々も学校も励みになる。

#### 4. 保育園長報告

○内川教育長 保育園長報告①園運営の現状と課題について報告してください。

○細田次長 資料により報告

○内川教育長 ただいまの報告につきまして、ご意見ご質問がありましたらお願いします。

○山本 保育園や学校で事故が起こった際の治療費はだれが払うのか。

○内川 スポーツ振興センターから支払われる。

○宮下委員 送迎の運転手は専任なのか。

○細田次長 坂井地域の役場OBを専任で任用している。

○升田委員 ひまわり保育園での交流保育の日は坂井保育園には2名しか残らないが、2名のみのために給食室を稼働させるのか。

○渡辺主査 ひまわり保育園に交流に行った園児も基本的には給食までには戻ってくる。

○升田委員 トータルで何人分を用意するのか。また、調理員は一人か。

○細田次長 園児が6人、職員が4人で、調理員が一人で用意する。

○升田委員 適当なコストなのか、今年一年通して検討する必要があるのではないのか。

○一ノ瀬委員 交流に行かずに坂井保育園に残る子供たちの反応はどうか。やはり大人数の中にいたほうが良いのではないかな。

○藤澤専門員 3歳以上児の保育が集団形成に主眼を置くのに対して、未満児の保育は特定の大人と人間関係を結んで愛着形成をしていくことを重視する。大人からすると集団の中でわいわいと育てればと思うが、2歳までは愛着形成を主とするので集団の中に入れることはあまりせず、ひまわり保育園でも別枠で保育をする。ただ、人との交流は大切なので坂井保育園は地域の人と交流することを主として経営しており、交流がない日や以上児が交流から戻った後は全クラス一緒に保育している。また、保育園は保育を必要とする保護者のために子どもを預かっているので、基本的に保護者に遠くの園へ連れて行かせることはしない。

○内川教育長 交流はしているが園の統合を見据えてのものではない。保護者や住民と意見交換をしながら検討していく。

○細田次長 保育園としてもまずはそれぞれの園の取り組みを保護者に見ていただきたいということで、6月の参観日を交流のない日に設定している。今の園の姿を見ていただいた中で保護者の考えも聞きながら今後のことを考えていきたい。

○内川教育長 今年度は坂井保育園に新入児が入らなかったが、それが続くようなら自然と休園になる。ただ、今は教育委員会が決めるのではなく住民が自分たちで作っていく時代なので、保護者や住民が現状を理解して選択していくことを大事にした

○内川教育長 保育園長報告②特別な支援を要する子ども及び職員の様子について報告してください。

(以下、非公開)

○内川教育長 保育園長報告③二保育園グランドデザインについて報告してください。

○細田次長 資料により報告

○内川教育長 ただいまの報告につきまして、ご意見ご質問がありましたらお願いします。

(意見・質問なし)

## 5. 学校長報告

- 内川教育長 学校長報告①学校運営の現状と課題について報告してください。
- 藤澤専門員 資料により報告
- 内川教育長 ただいまの報告につきまして、ご意見ご質問がありましたらお願いします。
- 山本委員 マイケル先生はまだいるか。
- 渡辺主査 予定では7月末に新たなALTと交代することになっている。
- 山本委員 どっこい清掃は1年生も受け入れてやっているのか。
- 藤澤専門員 大きな声でやっている。中学生になるといわゆる中一ギャップで大変になることが多いが、この学年の生徒からは中学生になってからいろいろな活動ができて楽しいという感想を多く聞く。
  
- 内川教育長 学校長報告②特別な支援を要する子ども及び職員の様子について報告してください。

(以下、非公開)

## 6. 事務局報告

- 内川教育長 事務局報告①東筑摩郡町村教育委員会研修大会日程について報告してください。
- 渡邊補佐 資料により報告
- 内川教育長 ただいまの報告につきまして、ご意見ご質問がありましたらお願いします。

(意見・質問なし)

○内川教育長 事務局報告②教育支援室開設について報告してください。

○細田次長 資料により報告

○内川教育長 ただいまの報告につきまして、ご意見ご質問がありましたらお願いします。

(意見・質問なし)

○内川教育長 事務局報告③コミュニティ・スクール活動報告について報告してください。

○渡邊補佐 資料により報告

○内川教育長 ただいまの報告につきまして、ご意見ご質問がありましたらお願いします。

(意見・質問なし)

○内川教育長 事務局報告④教科書採択における公正確保の徹底等について報告してください。

○渡辺主査 資料により報告

○内川教育長 ただいまの報告につきまして、ご意見ご質問がありましたらお願いします。

○山本委員 採用する教科書はどのように決めるのか。

○内川教育長 採択地区というものがあり、筑北村は松塩筑安曇野のブロックに入っている。法律では市町村教委ごとに採択をすとなっているが、法律に二重性があり、実際には採択地区ごとに教育長や教育長職務代理で構成する委員会を作り、調査員による調査の結果をもとに委員会で採択を行い、それを市町村教育委員会が追認する形になっている。

○内川教育長 事務局報告⑤後援・共催申請について報告してください。

○塚原主事 資料により報告

○内川教育長 ただいまの報告につきまして、ご意見ご質問がありましたらお願いします。

○一ノ瀬委員 シンポジウムの後援申請に木曜会とあるが、どのようなものか。

○細田次長 筑北地域を考える有志の会で、会員の多くは村議会議員を務めている。筑北村、麻績村の共通する課題に対し具体的活動を通じて両村の地域活性化に資することを目的としている。

○内川教育長 一ノ瀬委員は政治的な団体で政治的な内容ではないかと懸念されている。

○細田次長 その点についてはこちらからも問い合わせたが、政治的活動ではなく里山の整備活性化のための活動をしているとのこと。県にも同じように申請しており、去年は教育委員会への申請はなかったが、県と村で後援している。

○内川教育長 なぜ後援したのか問われたときに説明できるよう資料を集めたうえで承認しているが、団体や活動内容が政治的かどうかについては、根拠なしに申請側の説明以上のことを求めることは難しい。仮に不都合があればその時は対応する。今後様々な申請があると思うが、本当に教育委員会として承認してよいのかの判断材料をしっかりと集めながら検討していく。

○内川教育長 事務局報告⑥その他について報告してください。

(報告事項なし)

## 7. 議決事項

○内川教育長 議案第11号 筑北村通学路安全推進会議委員の委嘱について、提案理由をお願いします。

(以下、非公開)

○内川教育長 議案第12号 筑北村二保育園第三者評価委員委嘱について、提案理由をお願いします。

(以下、非公開)

○内川教育長 議案第13号 県教育委員会及び市町村教育委員会相互の任免及び人事等に関する了解事項の取り交わしについて、提案理由を説明します。

○内川教育長 資料により説明

○内川教育長 議案第13号につきまして、賛成の方は挙手をお願いします。

(全員賛成)

○内川教育長 議案第14号 筑北村保育支援委員会委員の委嘱および任命について、提案理由を説明します。

(以下、非公開)

## 8. その他

○内川教育長 そのほかに何かありましたらお願いします。

○山本委員 来る途中、田谷地区で中学生くらいの子どもたちがウォークラリーのようなことをしていたが何か知っているか。

○洞係長 わっこ谷の山福農林舎が東京都にある中学校の生徒を迎えてロゲイニングを開催している。

## 9. 閉会

○細田次長 次回の教育委員会定例会は、令和6年6月27日(木)午後0時30分からです。以上で5月の教育委員会定例会を閉会します。

○ 閉 会 午後4時00分